

フィットネス
biz兄の

お悩み相談

#16 text: Kazuyoshi Endo

アルバイトスタッフの手本となるには?

現場たたき上げ



Profile 遠藤一佳

(株) フィットネスビズ 代表取締役CEO
大手、ベンチャー等で、トレーナー、企業フィ
ットネス、SV、副支配人、支配人、営業部長、
営業本部長、役員を歴任後、2007年6月に独立。
2008年度は富士アスレティック&ビジネス専
門学校「パーソナルトレーナー学科」で講師を
務める。ブログ「勇気のカ」、メルマガ「L&M
大学」好評執筆中!

URL: <http://www.fitness-biz.net>



Q 今回のお悩み内容

4月から社員として社会人の
スタートを切りました。会社か
らは「社員はアルバイトスタッ
フの手本になるように」と言わ
れるのですが、アルバイトス
タッフの方が仕事ができるし、
不安しかありません。

A 現場たたき上げの 遠藤からのアドバイス

これは実によく見かける事象ですが、私は会
社の考え方が間違っていると思います。

フィットネスクラブの日常業務はアルバイト
スタッフの力に頼ることが多く、業務以外にも
お客さまとのコミュニケーションの方法など、
最初は戸惑うことが多いと思います。にも関わ
らず、社員だからと、いきなりアルバイトスタ
ッフを指揮する立場を命じれば、彼等彼女等か
らは反発を受けるし、本人も（このご意見のよ
うに）不安に陥るのが当然です。

この期間、会社は新入社員をアルバイトスタ
ッフと同じ立場にしながら、時間優位性（労働
時間が多い）を活用し、「自立」に向けて鍛え
上げるべきなのです。

そして、「モノの考え方や勉強方法などの社
会人としての基本習慣」、「職場の基本業務」の
2点を集中的に教え込むべきなのです。

この間、新入社員側にも「徹底的な質問」、「自
主的な時間外労働」といった自助努力が欠かせ
ません。そうすれば、3ヶ月で変化が現れ、6
ヶ月で変身。1年後には自然と周囲から認めら
れる存在となり、3年後には立派な「自立」を
果たし、キャプテンシーを身につけていること
でしょう。

私の考え方と、あなた様の置かれている状況
は一致していませんが、上記から取り入れられ
ることは多いと思います。

世の中は常に不完全なものです。また、最初
から何もかもできるはずもありません。

まずは、自分の未来を信じて、「今、できる
こと」に全力投球してみてください!